

被扶養者認定申請書

認定日	令和 年 月 日	健康保険組合受付日
不認定理由		
決裁日	令和 年	
常務理事	事務長	

扶養する対象者(妻、16歳以上の子供など)の氏名。扶養する対象者が複数名いる場合は、1名につき1枚の申請書が必要です

被保険者(本人)氏名 必ず本人が自署してください

提出日	令和 ××年××月××日
被保険者等の記号	×× 1 2 3 4 5
被保険者氏名	阿込 太郎 (阿込)

以下は申請する被扶養者について記入してください。

被扶養者とする者の氏名	(フリガナ) カンコ ハコ	生年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和	年	月	日	続柄	
	健康 華子			××	0	7	0	妻

<この届をするまでの状態> 該当欄にレ印および記載をして下さい。

1. 自らが被保険者であった。
 退職年月日 令和 ××年××月××日付
 *退職後現在まで下記健康保険に加入している場合はレ印および記載をして下さい。
 任意継続 } → 資格喪失証明書添付
 被扶養者(誰の:) }
 国民健康保険 → 資格情報のお知らせ(写)添付

扶養の理由

2. 国民健康保険の被保険者である → 資格情報のお知らせ(写)添付
 3. 家族の健康保険の被扶養者であった。
 誰の: 夫 妻 父 母 その他() → 資格喪失証明書添付
 4. 無保険(ヶ月以上何の健康保険にも加入していない)

<被扶養者とする理由>

あなた以外に申請する被扶養者を経済的に援助している者がおられますか?
 1. いる 子・父・母・夫・兄弟姉妹・その他(その者が援助している額: 円/月額)
 2. いない

被保険者以外に扶養対象者を経済的に援助をしている者がある場合(例)祖父母、兄弟など

<申請する被扶養者の異動届後の収入> *証明書類は必ず添付して下さい。

無
 有 収入の多少に関係なく内訳を記入して下さい。(公的年金・企業年金その他給付金(出産手当金、傷病手当金等)を含む)

収入内訳	年 収 額
	円
	円
	円
合 計	円

この届出を提出した後(被保険者が当社へ入社後)の扶養対象者の収入について記載する

雇用保険受給について記入する

(失)雇用給付資格当

有
 受給しません > 離職票1と2共に受給しない証明「法第4条3項不該当」等の印表示のある写し提出
 受給します(注2) > 求職申込み後に、雇用保険受給資格者証の写し提出
 受給期間を延長します > 雇用受給延長申請後に、受給延長受理証の写し提出

無

別居について

<別居先の世帯主>
 申請する被扶養者本人
 その他(その者の氏名) (被保険者との関係)

被扶養者への仕送額 円/月額 *被扶養者となる者の年間収入より多いことが扶養の条件となります。

(注1) この届書により被扶養者としての認定を受けた後、事実上扶養がなくなった場合は、遡って資格を喪失しその間の保険給付費等については返還請求いたします。

(注2) 雇用保険を受給し、基本手当日額が3,612円以上(障害給付金等を含む)かつ(障害給付金等)が5,000円以上(障害給付金等)の場合には給付制限期間中のみ被扶養者として認められます。

直近3ヶ月分の銀行振込等の控(コピー可)も必ず添付する。